PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-243962

(43)Date of publication of application: 14.09.1998

(51)Int CI

A61F 13/15 A61F 13/46

(21)Application number: 09-067492

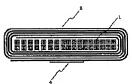
(22)Date of filing: 06.03.1997 (71)Applicant: TAKEYASU SANGYO KK (72)Inventor: TAKEYASU SHINJI

(54) WATER-SOLUBLE ABSORPTIVE PAD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a water-soluble napkin which allows the flushing away and discarding of the napkin after use together with the water of a flush toilet

SOLUTION: This napkin has an inner water absorption layer 1 formed by heating absorbent cotton cut to a three-dimensional shape, fumigating the absorbent cotton, further compressing the absorbent cotton under pressurization to form many chips and arraying the many chips in juxtaposition to a sheet form and an outer water absorption layer 2 formed by using carbide as an essential component, mixing crude fat, protein and mineral components with water and drying the water after the intimate mixing to form an extremely thin sheet and laminating many sheets of these extremely thin sheets. The napkin is formed by winding the inner water absorption layer 1 plural times with the outer water absorption layer 2, and further, internally mounting a water resistant layer laminated with the extremely thin



sheet. The water decomposable paper is used for the outer water absorption layer 2.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

Date of sending the examiner's decision of rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration [Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection

[Date of requesting appeal against examiner's

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平10-243962

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	FΙ			
A61F	13/15		A 6 1 F	13/18	307B	
	13/46		A41B	13/02	M	
					В	
			A 6 1 F	13/18	383	

審査請求 未請求 請求項の数3 FD (全 5 頁)

(21)出顧番号 特膜平9-67492

平成9年(1997)3月6日

(71) 出關人 592161947 竹安產業株式会社 校方市田宮本町 8番12号 (72) 発明者 竹安 真治

打安 具治 大阪府枚方市田宮本町 8 番12号 竹安産業 株式会社内

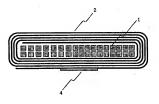
(54) 【発明の名称】 水溶性吸収パッド

(57)【要約】

(22)出贈日

[目的] 本発明の目的は、使用後のナフキンを水洗便器 の水と共に流して廃棄できる水溶性のナフキンを提供す る目的である。

公司の、のの。 (構成) 本泉明の構成は、立方状に裁断した股脂綿を加 熱して無限してさらに加圧圧幅した多数のチップを形成 し、多数のチップをシート状に並置させた内側吸水層 と、炭水化物を主成分とし素脂肪とタンパク質とミネラ ル成分を水に離和させ、温和核に水を乾燥させて極薄シ ートに形成し、極薄シートを多数枚を積薄させた外側吸 水層を備え、内側吸水層を分側吸水層で数回接回させた ものであり、更に、前記極薄シートを観音した防水層を 内接したものであり、加えて、外側吸水層を水分解性の 就を用いたものであり、加えて、外側吸水層を水分解性の 紙を用いたものである。



【特許請求の範囲】

【請求項】】脱脂綿を立方状に裁断し、該裁断した脱脂 綿を加熱して薫煎し、該薫煎した脱脂綿を加圧圧縮した 多数のチップを形成し、 該多数のチップをシート状に並 置させた内側吸水層と、炭水化物を主成分とし素脂肪と タンパク質とミネラル成分を水に混和させ、該混和後に 水を乾燥させて極薄シートに形成し、該極薄シートを多 数枚を積層させると共に多数の小孔を穿設し前記内側吸 水層に数回捲回させる長さを有した外側吸水層とを備 え、前記内側吸水層の外側を前記外側防水層で数回捲回 10 等のトラブル等の要因にも成っていた。 させ、該外側吸水層の両端辺を貼着させたことを特徴と する水溶性吸収パッド。

1

【請求項2】脱脂綿を立方状に裁断し、該裁断した脱脂 線を加熱して薫剪し、該薫剪した脱脂綿を加圧圧縮した 多数のチップを形成し、 該多数のチップをシート状に並 置させた内側吸水層と、炭水化物を主成分とし素脂肪と タンパク質とミネラル成分を水に混和させ、該混和後に 水を乾燥させて極薄シートに形成し、該極薄シートを多 数枚を積層させた防水層と、前記極薄シートを積層させ 層とに数回郷回させる長さを有した外側吸水層とを備 え、前記防水層をトレー状に形成して前記内側吸水層を 内置させると共に、該防水層の外側を前記外側防水層で 数回接回させ、該外側吸水層の両端辺を貼着させたこと を特徴とする水溶性吸収パッド。

【請求項3】脱脂綿を立方状に裁断し、該裁断した脱脂 綿を加熱して薫煎し、該薫煎した脱脂綿を加圧圧縮した 多数のチップを形成し、該多数のチップをシート状に並 置させた内側吸水層と、炭水化物を主成分とし素脂肪と 水を乾燥させて極薄シートに形成し、診極薄シートを多 数枚を積層させた防水層と、水分解性の紙に多数の小孔 を穿設し前記内側吸水層と前記防水層とに数回捲回させ る長さを有した外側吸水層とを備え、前記防水層をトレ ー状に形成して前記内側吸水層を内置させると共に、該 防水層の外側を前記外側吸水層で数回捲回させ、該外側 吸水層の両端辺を貼着させたことを特徴とする水溶性吸 収パッド。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、女性の生理やおりも の、男女を問わない痔疾、失禁等の血液や水分を吸水し てその都度廃棄する吸収パッドに関するものであり、詳 細には、使用後の吸収パッドを水洗便器の水と共に廃棄 できる水溶性吸収パッドに関するものである。 [0002]

【従来技術】従来、この種の女性が用いる生理用のナフ キン、オムツ等の吸収パッドは多数のメーカーで多種類 が開発され、市販されているが、殆どの吸収パッドの使 用後の処理はゴミ入れや、トイレ内に配置されている汚 50 水バッドを提供する目的である。

物入れに紙に包んで捨てている実情である。 [0003]

【解決しようとする課題】然し乍、ゴミ入れや、トイレ 内に配置されている汚物入れに紙に包んで捨てられ、ゴ

ミ入れや汚物入れからゴミとして処理される迄に時間が 経過すると異臭が発生して不快感を与えたり、又、非衛 生的なものであり課題を有していた。

【0004】又、公衆トイレ等において、マーナーの悪 い人が水洗便器に水と共に流してしまい、配管の詰まり

[0005]

【課題を解決する手段】本発明は、前述の問題点に鑑 み、研鑽の結果創案したものであって、脱脂綿を立方状 に裁断し、該裁断した脱脂綿を加熱して董煎し、該董煎 した脱脂綿を加圧圧縮した多数のチップを形成し、該多 数のチップをシート状に並置させた内側吸水層と、炭水 化物を主成分とし素脂肪とタンパク質とミネラル成分を 水に湿和させ、該湿和後に水を乾燥させて極薄シートに 形成し、該極薄シートを多数枚を積層させると共に多数 ると共に多数の小孔を穿設し前記内側吸水層と前記防水 20 の小孔を穿設し前記内側吸水層に数回接回させる長さを 有した外側吸水層とを備え、前記内側吸水層の外側を前 記外側防水層で数回接回させ、該外側吸水層の両端辺を 貼着させものである。

【0006】更に、脱脂綿を立方状に裁断し、裁断した 脱脂綿を加熱して薫煎し、薫煎した脱脂綿を加圧圧縮し た多数のチップを形成し、多数のチップをシート状に並 置させた内側吸水層と、炭水化物を主成分とし素脂肪と タンパク質とミネラル成分を水に混和させ、混和後に水 を乾燥させて極薄シートに形成し、極薄シートを多数枚 タンパク質とミネラル成分を水に混和させ、該混和後に 30 を積層させた防水層と、極薄シートを積層させると共に 多数の小孔を穿設し内側吸水層と防水層とに数回捲回さ せる長さを有した外側吸水層とを備え、防水層をトレー 状に形成して内側吸水層を内置させると共に、防水層の 外側を外側防水層で数回捲回させ、外側吸水層の両端辺 を貼着させたものである。

> 【0007】加えて、脱脂綿を立方状に裁断し、裁断し た脱脂綿を加熱して薫煎し、薫煎した脱脂綿を加圧圧縮 した多数のチップを形成し、多数のチップをシート状化 並置させた内側吸水層と、炭水化物を主成分とし素脂肪 40 とタンパク質とミネラル成分を水に混和させ、混和後に 水を乾燥させて極薄シートに形成し、極薄シートを多数 枚を積層させた防水層と、水分解性の紙に多数の小孔を 穿設し内側吸水層と防水層とに数回捲回させる長さを有 した外側吸水層とを備え、防水層をトレー状に形成して 内側吸水層を内置させると共に、防水層の外側を外側防 水層で数回捲回させ、外側吸水層の両端辺を貼着させた ものである。

【0008】従って、本発明の目的は、使用後の吸水バ ッドを水洗便器の水と共に流して廃棄できる水溶性の吸 [0000]

【作用】本発明の水溶性吸水バッドは、吸水バッドを構 成する内側吸水層、防水層、外側吸水層を総て水溶性及 び水分解性としたことによって、使用後に水洗便器の水 と共に流して廃棄できるものである。

3

[0010]

【実施例】以下、実施例の図面によって本発明の水溶性 吸水バッドを具体的に説明する。

【0011】図1は本発明の水溶性吸水パッドの実施例 の重合状態を示す概要説明図であり、図2は本発明の水 10 溶性吸水バッドの次実施例の重合状態を示す概要説明図 であり、図3は本発明の水溶性吸水バッドの実施例の展 開状態を示す概要説明図である。

【0012】本発明は、女性の生理やおりもの、男女を 問わない痔疾、失禁等の血液や水分を吸水してその都度 廃棄する吸水性パッドに関するものであり、詳細には、 使用後の吸水性バッドを水洗便器の水と共に廃棄できる 水溶性の吸水性パッド1に関するものであり、脱脂綿を 立方状に裁断し、該裁断した脱脂綿を加熱して薫煎し、 該薫煎した脱脂綿を加圧圧縮した多数のチップを形成 し、該多数のチップをシート状に並置させた内側吸水圏 1と、炭水化物を主成分とし素脂肪とタンパク質とミネ ラル成分を水に混和させ、該混和後に水を乾燥させて極 薄シートに形成し、該極薄シートを多数枚を積層させる と共に多数の小孔2 a を穿設し前記内側吸水層1 に数回 捲回させる長さを有した外側吸水層2とを備え、前記内 側吸水層1の外側を前記外側防水層2で数回捲回させ、 該外側吸水層2の両端辺を貼着させたものである。

【0013】更には、脱脂綿を立方状に裁断し、該裁断 した脱脂綿を加熱して薫煎し、該薫煎した脱脂綿を加圧 30 圧縮した多数のチップを形成し、該多数のチップをシー ト状に並置させた内側吸水層1と、炭水化物を主成分と し素脂肪とタンパク質とミネラル成分を水に混和させ、 該混和後に水を乾燥させて極薄シートに形成し、該極薄 シートを多数枚を積層させた防水層3と、前記極薄シー トを積層させると共に多数の小孔2aを穿設し前記内側 吸水層1と前記防水層3とに数回捲回させる長さを有し た外側吸水層2とを備え、前記防水層3をトレー状に形 成して前記内側吸水層 1 を内置させると共に、該防水層 3の外側を前記外側防水層2で数回接回させ、該外側吸 40 水層2の両端辺を貼着させたものである。

【0014】加えて、脱脂綿を立方状に裁断し、該裁断 した脱脂綿を加熱して薫煎し、該薫煎した脱脂綿を加圧 圧縮した多数のチップを形成し、該多数のチップをシー ト状に並置させた内側吸水層1と、炭水化物を主成分と し素脂肪とタンパク質とミネラル成分を水に混和させ、 該混和後に水を乾燥させて極薄シートに形成し、該極薄 シートを多数枚を積層させた防水層3と、水分解性の紙 に多数の小孔2 a を穿設し前記内側吸水層 1 と前記防水

備え、前記防水層3をトレー状に形成して前記内側吸水 層1を内置させると共に、該防水層3の外側を前記外側 吸水層2で数回捲回させ、該外側吸水層2の両端辺を貼 着させたものである。

【0015】即ち、本発明の水溶性吸水パッドの内側吸 水層1は脱脂綿を立方状に例えば5mm乃至6mm程度 に裁断して細分化し、更に、裁断して細分化した立方状 の脱脂綿を加熱して焦げる程度に薫煎し、更には、薫煎 した脱脂綿を加圧圧縮した多数のチップを形成し、該多 数のチップをシート状に多数並置したものであり、図1 に図示する如くシート状を二段に積合したものでも、三 段に積合したものでも構わないものである。

【0016】周知のように本発明の内側吸水層1に用い る脱脂綿は吸水量が多く、吸水力も強いことから従来製 品の吸水層にも用いられているが、裁断されていないた め、水洗便器に流すと大量の水は吸水するもののひと間 まりに成っており、便器に流すと配管に悪影響を与える ものである。

【0017】一方 本発明の水溶性吸水バッドの内側吸 20 水層 1 は脱脂綿が5 mm乃至6 mm程度に裁断され細分 化された多数のチップであるために、トイレ等の水に流 すと容易にばらばらに水と共に流出するものであり、更 に、前記夫々のチップは薫煎され、加えて、加圧圧縮さ れているため、一般の脱脂綿を用い場合より一段と吸水 量が多く成り、吸水力も優れているものである。

【0018】そして、本発明の水溶性吸水パッドの請求 項1及び請求項2に記載の人体に接触する外側吸水層2 は、炭水化物を主成分とし素脂肪とタンパク質とミネラ ル成分を水に混和させ、該混和後に水を乾燥させて、例 えば0.05mm乃至0.1mm程度の極薄シートに形 成したもので、前記極薄シートを複数枚積層し、例え ば、0.6mm程度の厚さに形成したもので、前記極薄 シートは従来から粉葉を飲用するときに包んで一緒に飲 用できるもので、人体に優しく人畜無害のものである。 【0019】更には、本発明の水溶性吸水パッドの請求 項2及び請求項3に記載の防水層3は請求項1に記載の 外側吸水層2と同様なもので、炭水化物を主成分とし素 脂肪とタンパク質とミネラル成分を水に湿和させ、湿和 後に水を乾燥させ例えば0、05mm乃至0、1mm程 度の極薄シートに形成し、該極薄シートを6枚乃至10 枚程度を積層させて防水層3としたものであり、単層の 防水層を設けるより本発明の防水層3は積層させてお り、更に、水溶性に優れるものである。

【0020】前記防水層3は内側吸水層1を内包するも のであり、人体接触面側を開口させたトレー状のもの で、極薄シートを積合させて、例えば、0.6mm程度 の厚さのシートの周辺を屈曲させてトレー状に形成した ものであり、防水層3の炭水化物は大量の水には容易に 溶けるものであるが、外側吸水層2を通水した程度の少 層3とに数回捲回させる長さを有した外側吸水層2とを 50 量の水分、血液では防水層3の乾燥した炭水化物と化合 して凝固するもので、止水、止血の目的を充分に果たせるものである。

[0021]更に、本発明の請求項3に記載の人体に接 競する外側吸水層2は、水分解性の一般的に水洗トイレ で使用するトイレットロールペーパ様の紙であり、人体 に優しい紙を用いたものである。

【② 0 2 2 1 そして、本発用の外側板水構 2 には予め値 径2 mm程度の小孔 2 a を多数穿設して遮水性を向上さ せているものであり、図1 及び図2 の展開図に図示する 如く、内側吸水層 1、及び、防水層 3 と内側吸水層 1 と 4 4 7等空 回程度随回させる長さを有し、折線 2 b で折り曲げて捲回するものであり、更に帰回された両間辺の 瞬口はて人粉の等の水溶性の貼着剤によって貼着するも のである。

【0023】つまり、本表明の請求項1及び請求項2に 記載の水溶性吸収バッドの外側吸水層2はトイレ等の多 量の水に端さと炭水化物を主成分とし架開助をクシバク 質とミネラル成分を水に混和させ、該混和後に水を乾燥 させた極薄シートを複数快積層させているため容易に溶 解するものであり、又、請求項3に記載のトイレットロ 20 ールペーパ様の外側吸水層2は繊維の絡みが多量の水に より容易に分解され、繊維がばらばらに成り水と共に流 出するものである。

* [0024] 本発明の水溶性吸水パッドの夫々の外側吸水層 2の外側には装着時にずれたり外れたりしないよう 、下着等に粘着するために両面テープ等の粘着剤4を付 設しているものである。

[0025]

【発明の効果】本発明は前述の構成によって、女性の生理やおりもの、男女を問わない痔疾、失禁等に使用する ととかでき、使用後は水洗便器で水と共に流して廃棄で きるものであり、両期的で実用性の高い発明である。

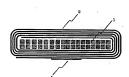
【図1】図1は本発明の水溶性吸水バッドの実施例の重

合状態を示す概要説明図である。 【図2】図1は本発明の水溶性吸水パッドの次実施例の 重合状態を示す概要説明図である。

【図3】図2は本発明の水溶性吸水バッドの実施例の展 開状態を示す概要説明図である。 【符号の説明】

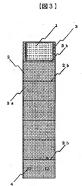
- 1 内側吸水層
- 2 外側吸水層
- 2a 小孔
- 2 b 折線
- 3 防水層
- 4 粘着剤

【図11



[図2]





【手続補正書】 【提出日】平成9年5月23日 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正内容】

【発明の名称】水溶性吸収バッド

BEST AVAILABLE COPY